

p.146

Q.1

関数の説明で正しいものを全て選んでください。

- A. 主に数値の計算のために使われる。
- B. 処理をひとまとめにして名前をつけたもの。
- C. 関数には引数を何個でも渡すことができる。
- D. 関数には戻り値を複数設定することができる。

解答

- B. 処理をひとまとめにして名前をつけたもの。
- C. 関数には引数を何個でも渡すことができる。

p.154

Q.1

数値を渡して偶数なら「偶数」、奇数なら「奇数」と文字列を返す関数を書いてください。

解答

```
function evenOrOdd(num) {  
  return num % 2 === 0 ? '偶数' : '奇数';  
}
```

Q.2

数値の名前で正しいものをすべて選んでください。

- A. function 3name() {}
- B. function 名前() {}
- C. function na-me() {}
- D. function na_me() {}

解答

- B. function 名前() {} D. function na_me() {}

p.160

Q.1

関数式の特徴で正しいものをすべて選んでください。

- A. 関数宣言とは違い、名前を省略することができる。
- B. 作った関数の挙動は関数宣言と同じで役割は変わらない。

- C. 関数式では名前をつけることができない。
- D. 関数式で名前をつけていないものを無名関数呼ぶ。

解答

- A. 関数宣言とは違い、名前を省略することができる。 B. 作った関数の挙動は関数宣言と同じで役割は変わらない。(thisを除く)
- D. 関数式で名前をつけていないものを無名関数呼ぶ。